

2021年三重とわか国体に向けての強化策

長崎県トライアスロン協会 強化委員会

◎三重とわか国体トライアスロン競技

令和3年10月3日（日） 三重県志摩市にて開催

1. 強化のスケジュール

- ①ジャパンランキング及び12～3月のJTU認定記録会を経て強化指定選手の決定。
- ②3～9月の強化期間（強化練習と強化試合）。
- ③6月の国体予選
- ④10月の国体本番
- ⑤今年度の反省と次年度の強化策検討

2. 強化選手選出について

令和3年度三重国体に向けて選手強化をおこなうため、強化委員会で県スポーツ協会指定の国体強化選手及び長崎県トライアスロン協会指定の強化選手を選出する。選考は、優先順位①～②で、以下の基準で行なう。

①2021年NTTジャパンランキング（2021年3月31日時点）

②2021年JTU認定記録会（2021年3月31日時点）

1～3位までは県スポーツ協会指定の国体強化選手、4～6位は長崎県トライアスロン協会指定の強化選手とする。

※②は国体予選（6月6日に天草で行われる九州ブロック選手権）にエントリーしている選手

※認定記録会は、スイム400mおよびラン3000mのタイムトライアルを行う。記録は、スイム記録＋ラン記録の合計を正式記録とする。スイムおよびランの個々の記録について、基準の記録は設定しない。

3. 国体県代表選手選出について

令和3年度三重国体の代表選手選考は、優先順位①～②で、以下の基準で行なう。

① 2021年NTTジャパンランキング（2021年7月31日時点。ただし国体エントリー県スポーツ協会締切が早まった場合は前倒しする場合もある）

② 6月6日（予定）に天草で行われる九州ブロック選手権

③ 九州ブロック選手権が中止の場合、または決定できなかった場合、西海大会で選考する。

※基準①（NTTジャパンランキング）を満たしている選手も国体県予選参加申請を行うこと。

※荒天等で競技がデュアスロンまたはアクアスロンに変更になっても、その結果を選考の資料とする。また西海大会も中止となった場合、国体県予選参加申請を行っている選手の認定記録会の記録（スイム記録＋ラン記録の合計）の順に決定する。 ※2021年度は、西海大会は中止の決定がなされている。

《スケジュール》

1. 国体県予選（九州ブロック選手権）にエントリーする（2月28日までに県協会に提出）。
2. 国体県予選参加申請を県トライアスロン協会に行う。（4月15日締切）
3. 国体県代表選手選考大会に出場する。

4. ジャパンカップ、国体県代表選手選考大会の上位 2 名が県代表となる。男女各 3 番目は予備登録選手となる。

4. 強化試合

以下の試合を強化試合として、県強化補助金を活用し旅費等の補助を行う。

- ① アジアカップ蒲郡、高松、大阪、村上
- ② 日本学生トライアスロン選手権

※2020 年度の強化選手 9 人中 7 人が大学生であった。

5. 強化練習

- ① 海スイム練習会～3月～シーズン終了まで、結の浜などの海水浴場で実戦練習を行う。
- ② バイクの集団走の練習（ドラフティングレース対策）。